



2021年6月7日

各位

会社名 株式会社今仙電機製作所  
 代表者 代表取締役 櫻井 孝充  
 社長執行役員  
 (コード番号: 7266 東証・名証第一部)  
 問合せ先 グローバル経営事業本部 井上 達嗣  
 執行役員  
 TEL 0568-67-1211

## 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2021年5月13日公表の「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2022年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想について

(1) 2022年3月期 第2四半期連結累計業績予想数値(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	44,500	290	360	△140	△6.09
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期)	36,277	△2,025	△2,048	△2,395	△115.07

(2) 2022年3月期 通期連結業績予想数値(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	92,900	1,590	1,760	420	18.28
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	87,096	△790	△581	△3,081	△143.67

## (3) 理由

自動車業界における半導体供給不足の影響により、合理的な業績予想数値の算出が困難なことから「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

2022年3月期の連結業績予想につきまして、売上高は半導体供給不足の影響があるものの、前期に対して増収を見込み、利益も回復を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては、1米ドル105円を想定しております。

## 2. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	10.00	—	10.00	20.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2021年3月期)	—	5.00	—	10.00	15.00

### (1) 理由

当社は、持続的な配当を維持していく中で、財務体質と経営基盤の強化を図りながら株主の皆様への安定的・継続的な利益還元を行うことを配当政策の基本方針としております。

こうした基本方針に基づき、業績の内容を勘案し、1株当たり年間20円（第2四半期末10円、期末10円）とさせていただきます。

以 上